

機器接続マニュアル



機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

(株)日立産機システム製

接続可能な機器一覧

GPと接続可能な(株)日立産機システム製の機器一覧を示します。

PLC

1:1 接続

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	特記事項	画面作成ソフトでの「機器タイプ」	GPシリーズ GLC2000 シリーズ 対応	GLC100 シリーズ GLC300 シリーズ 対応					
HIDIC-H	H20 H28 H40 H64	CPU直結	従来のHIZAC Hシリーズです。 伝送制御手順1	日立産機システム HIDIC-H シリーズ							
	H-200 H-300 H-302 H-700 H-702 H-2000 H-2002 H-252C H-4010 EH-150										
	MICRO-EH						CPUユニット上のシリアルポート1 またはポート2				
	H-300 H-700 H-2000 H-2002						COMM-H COMM-2H	伝送制御手順1			
	H-302 H-702 H-4010						COMM-2H				
	EH-150 (EH-CPU448)						CPUユニット上のシリアルポート1	伝送制御手順2	日立産機システム HIDIC-H2 シリーズ		x
	MICRO-EH						CPUユニット上のシリアルポート1 またはポート2				
	H-302 H-702 H-2002 H-4010						COMM-2H				

n:1(マルチリンク)接続

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	特記事項	画面作成ソフトでの「機器タイプ」	GPシリーズ GLC2000 シリーズ 対応	GLC100 シリーズ GLC300 シリーズ 対応
HIDIC H	H-2000 H-2002	COMM-H COMM-2H	従来のHIZAC H シリーズです。 伝送制御手順1	日立産機システム HIDIC-Hシリーズ		×
	H-302 H-702 H-4010	COMM-2H				
	MICRO-EH	CPUユニット上の シリアルポート2				
	EH-150 (EH-CPU448)	CPUユニット上の シリアルポート1				
	H-302 H-702 H-2002 H-4010	COMM-2H	伝送制御手順2	日立産機システム HIDIC-H2シリーズ		
	MICRO-EH	CPUユニット上の シリアルポート2				

イーサネット通信

シリーズ名	CPU	リンクI/FまたはCPU直結	画面作成ソフトでの「機器タイプ」
HIDIC Hシリーズ	H4010(CPU3-40H) H2002(CPU2-20H) H1002(CPU2-07H) H702(CPU2-20H) H302(CPU2-40H)	LAN-ETH	日立産機システム HIDIC H(ETHER)

イーサネット通信対応GP/GLCシリーズ、およびオプションイーサネットI/Fユニット使用の可否、内蔵イーサネットポートの有無については、下記の通りです。

シリーズ名		商品名	オプションイーサネットI/Fユニットの使用可否	内蔵イーサネットポートの有無
GP77Rシリーズ	GP-377Rシリーズ	GP-377RT	○ *1 *2	×
	GP-477Rシリーズ	GP-477RE	○ *2	×
	GP-577Rシリーズ	GP-577RS	○ *2	×
		GP-577RT	○ *2	×
GP2000シリーズ	GP-2300シリーズ	GP-2300L	×	○
		GP-2300T	×	○
	GP-2400シリーズ	GP-2400T	×	○
	GP-2500シリーズ	GP-2500T	○ *3 *4	○
	GP-2501シリーズ	GP-2501S	○ *2 *3	×
		GP-2501T	○ *2 *3	×
	GP-2600シリーズ	GP-2600T	○ *3 *4	○
GP-2601シリーズ	GP-2601T	○ *2 *3	×	
GLC2000シリーズ	GLC2300シリーズ	GLC2300L	×	○
		GLC2300T	×	○
	GLC2400シリーズ	GLC2400T	×	○
	GLC2600シリーズ	GLC2600T	○ *3 *4	○

*1 マルチユニットのみ使用可能です。

*2 2Wayドライバ(Pro-Server、GP-Webなど)は使用できません。

*3 オプションイーサネットI/Fユニットを使用する場合は、別途バス変換ユニット(PSL-CONV000)が必要です。

*4 オプションイーサネットI/Fユニットを使用した場合は、2Wayドライバ(Pro-Server、GP-Webなど)のアプリケーションで使用できるネットワークと、PLCで使用するネットワークを別々のクラスやネット番号にすることができます。その場合、PLCと通信するのはオプションイーサネットI/Fユニット側となります。